

第16回美ら海体験教室

-カヌー-

-セーリングクルーザー-

-VSR-

-バナナボート-

令和5年7月15日、16日

宜野湾市

第16回美ら海体験教室
主催：山崎特別地区民衆青少年団、美ら海青少年団、山崎特別地区民衆青少年団、山崎特別地区民衆青少年団、山崎特別地区民衆青少年団

-セーリングディンギー-

-SUP-

-サバニ-

-水上バイク-



令和5年7月15日、16日
宜野湾市



第16回美ら海体験教室にはたくさんの親子での参加者ありました。

1日目は「沖縄の海に関する自然、海洋環境等教室」を2班に分けて行いました。

まず、浦添・宜野湾漁業組合会議室借り、座学として那覇海上保安部の海上保安官の皆さんを講師に、「海上保安庁のお仕事紹介」、「海の環境について考えよう」、「マリンレジャー事故の現状と事故防止について」の講義が行われ、海保の仕事や海洋ゴミと生物に与える影響など、明日のマリンレジャー体験の安全に関する注意点などを教えていただいた。

また、座学の会場近くの沖電開発(株)水産養殖研究センターに移動し、同センターの職員が講師となって、「海洋生物観察、珊瑚観察・移植等体験」が行われ、海洋生物を素手で触る体験や、海亀やサメの観察、サンゴ観察とその移植及び水槽へ放流を体験しました。

2日目は宜湾マリーナディングーヤードでマリンスポーツ体験教室を行いました。

クルーザー、ディングー、カヌー、SUP、サバニなどを体験しましたが、一番人気はバナナボートのアトラクションでした。

子どもたちは、楽しかった体験や昨日学んだことなどを感想文にまとめ、修了証を全員が受取り、最後に片付けを手伝って2日間にわたる教室は終了しました。

渡嘉敷島から参加した子供たちは、強風のため予定より早いフェリーでの帰路となり、午前中しかマリンスポーツ体験が出来ず残念であったが、宜野湾の子供たちとの交流はいい経験となりました。

1日目「沖縄の海に関する自然、海洋環境教室」

令和5年7月15日



「海上保安庁のお仕事紹介」、「海の環境について考えよう」、「マリンレジャー事故の現状と事故防止について」座学
by那覇海上保安部の海上保安官の皆さん（浦添・宜野湾漁業組合会議室）

令和5年7月15日



「海洋生物観察等体験」(沖電開発(株)水産養殖研究センター)

令和5年7月15日



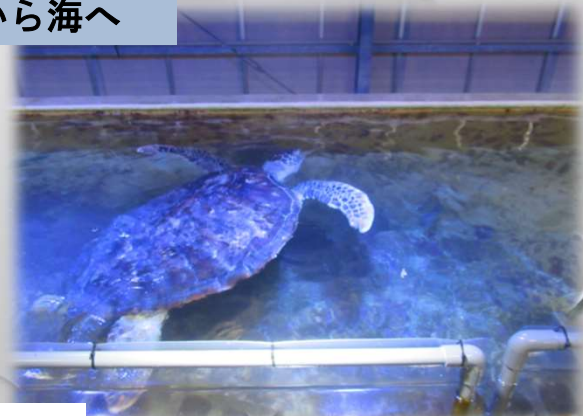
サンゴの苗



サンゴの苗
を台に定着



水槽で当面養殖
してから海へ



「珊瑚観察・移植等体験」(沖電開発(株)水産養殖研究センター)

2日目「マリンスポーツ体験教室」(宜湾マリーナディングーヤード) 令和5年7月16日



マリンスポーツを通じ海洋での楽しく安全な活動を体験

令和5年7月15日



注意事項をしっかり聞いて安全に心掛けて



-帆走カッター-
帆が張れるタイプ

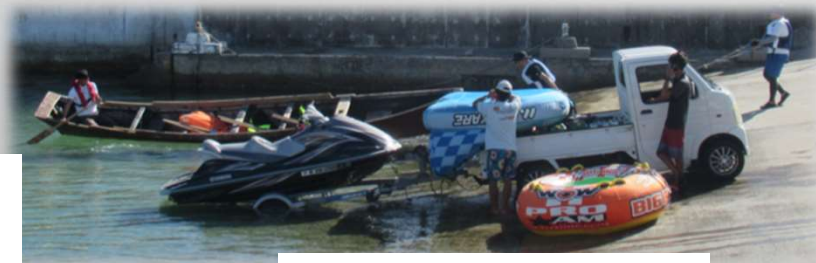


-バナナボート-
一番人気のアクティビティ

-カヌー-
二人の息を合わせてまっすぐ進め



安里沖縄地区連会長(左)
池原宜野湾はごろも団団長
お疲れ様でした



人、機材ともに異常なし!



-サパニ-
沖縄の伝統も継承

令和5年7月15日



- ・約100名の子供たちが参加してくれ、感想文も書いてもらい、一人々に修了証を手渡しました。
- ・途中に滝のような通り雨が降りましたが、無事に体験教室を終えることが出来ました。
- ・お手伝いのスタッフの皆さんありがとうございました。



渡嘉敷島から招待した子供達

令和5年7月15日、16日

宜野湾市

mission complete